道徳学習指導案

指導者

Ｔ１　学級担任

Ｔ２　栄養教諭

１．日時　　　　　令和元年11月14日（木）　第５校時（13：40～14：25）

２．学年・組　　　第４学年

３．主題名　　　　礼儀にこめられたもの　　（内容項目：Ｂ礼儀）

４．資料名　　　　フィンガーボール

５．ねらい　　　　人を大切にする気持ちがこめられた礼儀を理解することで、誰に対しても真心をもって接していこうという

心情を育てる

６．主題設定の理由

　（１）ねらいとする価値について

　　　　礼儀とは、型どおりの単なる社交辞令としての行動ではなく、相手への思いやりや気づかいが基盤となった行動、

すなわち真心をもって接しようとする心情が大切である。

　（２）児童の実態

　　　　※個人情報のため削除

　（３）教材について

　　　　女王様のお客様に対する一連の行動に込められた心遣いから、礼儀について考えることができる

　　　教材である。導入では、教材の内容を理解させるため、フィンガーボールを紹介する。展開では、

　　　役割演技を使ってお客様の様子を見ていた周囲の人の気持ち、知らん顔でフィンガーボールの水を

　　　飲んだ女王様の行為の背景について考えさせる。この場面をじっくりと確かめながら理解を深める

　　　ことを通して、相手に対する真心をもとにした「礼儀」の意味を理解できるようにしたい。

７．食育の視点

　　　食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。

８．本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 主な学習活動  ○Ｔ１発問　◎Ｔ２発問　　・予想される児童の反応 | 指導上の留意点（○）、準備物等（●）  期待する児童の学習（＊） |
| 導入 | ○今日は、礼儀について考えます。  （１）身の回りの食事のマナーについて知る。  　　 どんなマナーがあるのかを出し合う。  ◎食事中のマナーには、どんなものがありますか。  ・音を立てない。  ・お茶わんを持って食べる。  ・立ち歩かない | ○児童から出たほかに、お箸のマナー  　（人を指す、突き刺すなど）を紹介する。  ○外国の食事のマナーの一つとしてフィンガーボールを紹介する。  ●フィンガーボールの写真を貼る。  　（役割演技で使う実物を紹介する。） |
| 展開 | （２）教材「フィンガーボール」を読んで話し合う。  ○外国のお客様がフィンガーボールの水を飲んだのを見た周り  の人はどう思ったでしょう。  ・マナーを知らないなんて下品だ。  ・女王様の前でなんて失礼だ。  ○女王様はフィンガーボールの本当の役割を知りながらも、どん  な気持ちで知らん顔をしてフィンガーボールの水を飲んだので  しょう。  ・お客様は使い方を知らなかったんだな。  ・このままでは、周りの人に笑われて恥をかかせてしまう。  ・お客様に楽しく食事をしてほしい。  ○周りの人は、女王様の行動を見て、どう思ったでしょう。  ・女王様を見習って、お客様が自分のまちがいを知って  　恥ずかしい思いをしないように、自分も知らないふりをしよう。  ・お客様を気づかう女王様ってすごい。  ○あとで自分の間違いを知った時、お客様は、周りの人と女王様  のことをどう思ったのでしょう。  （周りの人に対して）  ・私のために笑わないでくれてありがとう。  ・周りの人は、気づかいができる人なんだ。  （女王様に対して）  ・失敗が周りに分からないようにしてくれてありがとう。  ・女王様も、気づかいができる人だ。  （３）マナーについて話し合う。  ○マナーとはどんなものですか。また、何のためにあるのでしょ  う。  ・真心を持って、相手を気遣いながら行うことが本当の  マナー。  ・自分だけでなく、周りの人もお互いに気持ちよく過ごすためにある。 | ●黒板にお客様がフィンガーボールの水を飲んで  しまう挿絵を貼る。  ○挿絵に描かれている周りの人の表情にも注目さ  せる。  ○部分的な役割演技を加える。（Ｔ１,Ｔ２）  ●黒板に女王様がフィンガーボールの水をお客様と  同じように飲む絵を貼る。  ○お客様を気づかう女王様の行為を支える真心の  存在やその内容を考える。  ○女王様の行為の裏には、相手に対する真心がこも  っていることを知り、周りの人もお客様を気づかう気  持ちになったことをおさえる。  ○挿絵の表情も参考にする。  ○女王様や周りの人たちへの思いを考える中で、感  謝する気持ちがあることに気づくことができるように  する。また、その感謝は自分への真心を伴った気づ  かいに向けてであることを導き出す。  ＊登場人物の気づかいに気づくと共に、相手への真  心が込められた行為こそが本当のマナーであること  を考えることができる。  ○道徳ノートに自分の考えを記入し、話し合い活動で  生かす。  ○道徳ノートに書くことで、本時の学習についての自分  の考えを整理する。  ＊マナーの意味について相手の真心も含めて考えて  いる。 |
| 終末 | （４）授業のふり返りをする。  　○今日の気づきをまとめましょう。  　○気づいたことを発表しましょう。 |  |